

4月は出会いの月。子どもたちとの出会いは、偶然であるが必然でもあると言います。その出会いが一生の絆となるように、学級づくりを通して子どもとの信頼関係を育んでいきたいものです。子どもたちが学級の中で安心して自分を表現することができ、笑顔に満ちあふれた学校生活を送ることができるように、本年度も学級づくりのための情報を提供していきます。ご愛読をお願いします。



<小学校>

**新しい友だちと新しい自分に出会う
～エンカウンターを生かした学級開き～**

学級開きのポイントは、安心感と居場所づくりです。その根底となる人間関係づくりのために、エンカウンターを取り入れてみませんか。

【(例)アドジャン】

3～4人で「アドジャン」をする(ゲー(0)、指1～5本のいずれかを出す)。合計数の下一桁の項目(表は例)について一人ずつ発表する。これを繰り返す。

	0 好きな食べ物	5 好きな場所	
	1 好きな動物	6 お薦めの本	
	2 好きな色	7 お薦めの番組	
	3 好きな花	8 苦手な食べ物	
	4 好きな遊び	9 苦手な動物	

学級には不安を抱いている子どももいます。項目はその子どもを基準に考えましょう。その際のポイントは、**学校生活に関係ないもの**を用意することです。



みんなで作る「学級のルール」

4月、子どもたちは新たなスタートの気持ちをもって生活しています。そんなときこそ学級の約束をつくるチャンス。早い段階にできれば、子どもたちの生活や学習のリズムも安定してきます。また、子どもたち自身がトラブルの解決を図りながらルールをつくることで、そのルールをより意識するようになります。

学級のルール (例) :

学級生活におけるルール (朝の会、帰りの会、日直当番、係活動、給食当番、宿題や提出物等)
授業におけるルール (話し方・聞き方、学習の準備、ノート指導、発言の仕方等)

ルールはつくって終わりではありません。つくった学級のルールが守られているか、子どもたちで定期的に確認し合い、見返しできるようにしていきましょう。



<中学校>

出会うべくして出会った

4月は担任と生徒との新しい出会いの時です。誰もが気持ちを新たに、希望に満ちた1年を過ごしたいと思っています。

【出会いの場を大切に】

最初の出会いは、教師自身を知ってもらうチャンスです。生徒一人一人の名前を呼び、握手をして挨拶するなど、出会い方に工夫をしたいものです。



【希望がもてる学級づくりを】

継続して担任になった場合も、これからの1年間、クラスをどうしていきたいのか、担任の願いや学級づくりの柱を改めて伝えましょう。また、すべての生徒が気持ちよく過ごすために必要なルールを共に考えたり、確認したりすることで、子どもたちはこれからのクラスに希望がもてるのではないのでしょうか。

全員参加で作る学級目標

新たなスタートを迎える生徒たちは、自分たちのクラスを良いクラスにしたいと願っています。学級目標を大切にしているクラスは、一人一人の思いを大切にできるクラスです。じっくりと時間をかけて話し合って決めましょう。

◎生徒のクラスへの願いを明らかにしましょう。

・どんな学級にしたいか、生徒たちの願い、思いを、十分に語りつくせるようにしましょう。

◎先生の願いを伝えましょう。

・先生の生徒たちへの願いも、理由とともに心を込めて伝えましょう。

◎自分にできそうな目標を取り入れましょう。

・学習面、生活面、健康面など、学校生活の中で生徒たちが努力したいことを具体的な事柄と合わせて伝え合えるようにしましょう。

◎クラスで大切にしたい言葉を選びましょう。

・みんなの願い、思いを受けて、キラリと光る言葉を選び出せるようにしましょう。

